

3 全国のモスファームにラベル取得を働きかける

- 全国のモスファームに対し、「みえるらべる」の概要とこれまでのモスファームの取組を紹介する説明会を実施し、広島に続いて静岡・長野でもラベルの取得が拡大しました。

4 多様な媒体で紹介

- これまでのラベル取得についてプレスリリースを配信し、メディアで紹介されました。また、モスバーガー公式サイト内の「モスの森」で、環境推進の取組の一つとして記事を掲載しました。



モスの森

モスファームすずなりの環境に配慮した取組



環境配慮の取組を行いつつ、モスバーガー各店舗から「品質が良い」との声が多いレタスを生産する、モスファームすずなり。

環境負荷低減のために、どのような工夫をされているのでしょうか。

- ✓ 地域の有機資源（鶏糞など）を活用した肥料を使用
- ✓ レタスの収穫後、枝豆を無肥料で栽培することで土づくりに活用
- ✓ 気候に応じて、農薬の使用量を最小限に抑制（県基準の半分以下）

畑からGHGを削減できる環境づくりを目指し、今後も品質を担保しながら、環境に配慮した取組を進めていきたいとのことです。



「みえるらべる」のメリットは何ですか？

- ・ 店舗の野菜掲示板での「みえるらべる」POPの掲示を通じて、お客様にモスファーム（広島、静岡、長野）が従来から行っている環境負荷低減の取組を伝えることができました。
- ・ プレスリリースや自社媒体を通じて、環境価値を広く知らせることができました。
- ・ 「みえるらべる」取得野菜であることが、取引先との価格交渉で活用できました（モスファームすずなり）。

今後どのような工夫や展開を行いますか？

- ・ 全国各地のモスバーガー店舗で「みえるらべる」を展開していく予定です。
- ・ レタス以外にトマトでも「みえるらべる」の取組を検討していきます。
- ・ 全国のモスファームだけでなく、モスバーガー契約農家に「みえるらべる」の情報を共有していく予定です。
- ・ SNS等を活用した「みえるらべる」取組の発信を検討します。
- ・ 消費者に接する店舗スタッフに対して、産地や環境に配慮した栽培方法の情報を共有し、理解を深めていきます。

取組者の声

「みえるらべる」の取組により、野菜の価値向上ができたかと考えています。実際、「みえるらべる」を取得した野菜であることを取引先との価格交渉の材料にすることができました。

（モスファームすずなり 鈴木貴博氏）



広島県（モスファームすずなり）を皮切りに、消費者の方にモスファームの取組を紹介することができました。

モスファーム全体のうち、「みえるらべる」星3つを2圃場で取得でき、取り組んでよかったと感じています。

モスファームは全国各地で様々な条件下で栽培をしているため、水平展開には課題もありますが、「みえるらべる」の拡大に向けて今後も取り組んでいきたいです。

（アグリ事業グループ 近澤太輔氏）

顧客接点

学校・会社

取組のひろがり

地域

やさか

取組主体：浜田市、浜田市立弥栄小学校

取組地域：島根県浜田市

学校給食を通じて子供たちや地域へ訴求



- 島根県浜田市では、オーガニックビレッジ宣言を行うなど環境に配慮した農業を推進
- 毎年12月8日の「有機農業の日（オーガニックディ）」の取組週間に合わせ、令和6年12月に市内の11の小中学校において、「みえるらべる」を取得した有機にんじんを使用した「みえるらべる」給食を提供
- 環境教育に力を入れる浜田市立弥栄小学校では、5・6年生に「みえるらべる」を紹介するとともに、にんじん生産者から環境に配慮した栽培方法について説明し、児童の環境に対する理解を醸成

きっかけ・目的は何ですか？

浜田市から生産者・小中学校へ声かけ

小松ファーム

生産者

小中学校

やさか
弥栄小学校

浜田市

声かけ

企画提案

市内で生産された
有機農産物をPRしたい！
「みえるらべる」給食が
効果的なのでは？

環境に配慮した取組を
児童に分かりやすく
伝えたい！

取組の特徴は何ですか？

1 「みえるらべる」に関する授業と給食での実食を連続実施

- にんじん生産者を招いた授業において、「みえるらべる」の概要説明とともに、「もみ殻燐炭」を活用した環境にやさしい栽培方法の説明を行いました。
- 児童はにんじん生産の背景や取組内容を知った上で「みえるらべる」給食を食べたことで、環境への配慮やおいしさを一層体感することができました。



生産者からの説明の様子

2 「総合的な学習の時間」での環境教育

- やさか 弥栄小学校では、「総合的な学習の時間」において隔年で有機農業をテーマとした授業を行っています。また、農業体験を実施するなど、日頃から環境に配慮した農産物に触れる機会を作っています。
- こうした環境教育の延長として「みえるらべる」給食を提供したことで、児童の理解と興味を一層定着することができました。



「みえるらべる」給食の準備

3 食育だよりで保護者に向けて発信

- 児童だけでなく保護者にも取組を知ってもらうため、児童・保護者向けに発行している「食育だより」で「みえるらべる」を分かりやすく紹介しました。



「みえるらべる」を紹介した
「食育だより」

4 地元野菜を活用

- 学校給食に地元野菜を使うことで、地域への訴求につながりました。
- 今回給食に提供されたにんじんは、今後、浜田市内のスーパーマーケットでも販売を予定しており、「みえるらべる」給食を食べた児童が「みえるらべる」に気づき、購入につながる事が期待できます。



小松ファームのにんじん

5 メディアを通じたPR

- 今回の授業の様子は、複数メディア（山陰中央新報、日本農業新聞、農業共済新聞、BSS山陰放送）で報道されました。
- 島根県や周辺地域の多くの人に、「見える化」や環境にやさしい農業を知ってもらうきっかけとなっただけでなく、他の地域の学校給食で「見える化」に取り組む際の参考事例になりました。



山陰中央新報の記事

「みえるらべる」のメリットは何ですか？

- 「みえるらべる」の説明・「みえるらべる」給食の提供後、児童にアンケートを実施しました。

Q.「みえるらべる」の内容はわかりましたか？

はい！
(約9割)

Q.「みえるらべる」の食べ物を選びたいですか？

はい！！
(8割以上)

Q.「みえるらべる」給食をまた食べたいですか？

はい！！！！
(全員)



「みえるらべる」パネルを持った児童

- アンケートでは、「みえるらべる」給食をまた食べたい理由として、「環境にやさしいから」と回答する児童が複数名いたことから、児童の環境負荷低減の取組への理解醸成につながったと考えられます。

今後どのような工夫や展開を行いますか？

- ^{やさか} 弥栄地域では「もみ殻燐炭」を利用した栽培が増えてきているため、今後、こうした生産者に働きかけることで、多品目で「みえるらべる」を取得することにより、「みえるらべる」給食のラインナップ拡大（例：カレーライス）を目指しています。
- 「みえるらべる」を通じて、環境により取組を行っている地域の良さを広く伝えていく考えです。^{やさか} 特に弥栄地域では、保育園留学の検討も行っており、他地域の子供たち・保護者等に広く伝えるきっかけになることを期待しています。

取組者の声

「みえるらべる」という愛称を押し出した取組は、子供だけでなく大人にとっても分かりやすいです。授業や給食を通じて、児童に環境配慮の重要性を伝えることができたと思います。環境に良い取組をしていても、他地域との差別化することは容易ではありませんが、「みえるらべる」という全国に通じる指標により、児童に地域の良さを伝えることができて良かったです。



(浜田市役所 担当)

顧客接点

Webサイト

取組主体：株式会社さとふる

取組のひろがり

全国

取組地域：全国

ふるさと納税のお礼品を通じて環境負荷低減をPR



■ ふるさと納税サイト「さとふる」を運営

- 茨城県、^{かわちながの}大阪府河内長野市、^{やまとこおりやま}奈良県大和郡山市、^{ながはま}滋賀県長浜市、香川県さぬき市、^{ないえちよう}北海道奈井江町のお礼品として、「みえるらべる」を取得した米、いちご、ほしぶどう※、野菜詰め合わせなどを提供

※ほしぶどうの原料のぶどうで「みえるらべる」を取得

- 「みえるらべる」を取得したお礼品の特集ページを令和6年12月に公開
- 特集ページでは、「みえるらべる」を紹介するほか、生産者の声を掲載し、環境負荷低減の取組や工夫を訴求

きっかけ・目的は何ですか？

さとふる社から生産者へ声かけ

さとふる

特集ページへの
掲載を打診

パートナ
ー
生産者

「みえるらべる」取得済

多くの消費者に環境にやさしい
お礼品を知ってもらいたい！
「見える化」に取り組む
生産者を応援したい！

STEP 1

さとふる社にて、農林水産省HP上の「みえるらべる」を取得した生産者・団体と、さとふる社のパートナー生産者の情報を確認

STEP 2

特集ページへの掲載を生産者に確認の上、お礼品を決定

取組の特徴は何ですか？

1 生産者の声の掲載

- 特集ページには、「生産者からの声」として、具体的な環境負荷低減の取組内容を掲載しました。
- 生産者からは、特集でお礼品をご紹介しますことを喜んでいただきました。



「生産者の声」を掲載した田中ぶどう園

2 需要期における特集掲載

- 需要期の12月に特集ページを公開したため、多くの方にページを見てもらうことができました。
- 特に「さとふる」のキャンペーン開催日にアクセスが大きく伸び、安定してアクセス数がある「ハンバーグ特集」と同等の閲覧数となりました。



特設サイトに掲載しているお礼品一例

3 イベントへの出展で「みえるらべる」訴求

- 令和7年1月25、26日開催の「NIPPON FOOD SHIFT FES.」（大阪府）にて、「みえるらべる」を取得したお礼品（米、ほしぶどう、野菜）をPOP等とともに展示しました。
- 来場者に「みえるらべる」に関するクイズに参加してもらい、楽しみながら「環境にやさしいお礼品特集」について知っていただきました。
- 特集に掲載しているお礼品への寄付につながるよう、特集に配布したクイズ用紙の裏には「環境にやさしいお礼品特集」のWebページへ遷移するQRコードを掲載しました。



ニッポンフードシフトでの出展の様子

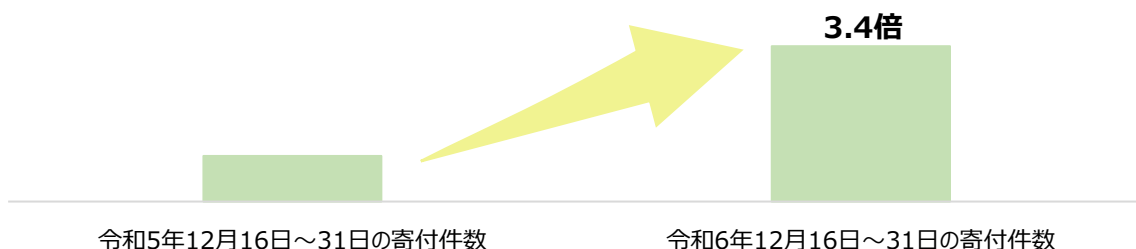
4 メディアを通じたPR

- さとふる社のプレスリリースをもとに、JAcom（農業協同組合新聞）、環境ビジネスオンライン、日刊アグリ・リサーチ、農機新聞、ビジネスメディアの「HEDGE GUIDE」や「AMP」など、8件のメディアにおいて「みえるらべる」特集ページが紹介されました。（令和7年1月14日時点）
- お礼品を扱う自治体である、茨城県の公式X等で特集ページが紹介されました。
- より多くの方に「みえるらべる」を取得しているお礼品に関心を持っていただけるよう、さとふる会員向けにメールマガジンで取組を紹介しました。

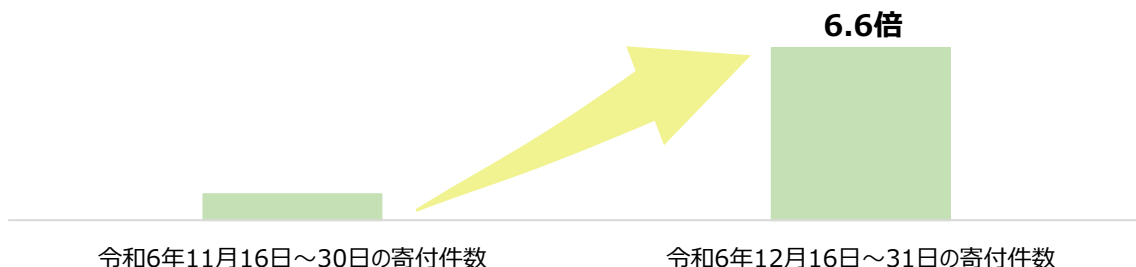
「みえるらべる」のメリットは何ですか？

- 特集ページに掲載したお礼品への寄付件数は、前月同期間比で6.6倍、前年同期間比で3.4倍となりました。これは、「さとふる」に掲載しているお礼品全体の前月同期間比、および米・野菜・果物カテゴリの前月同期間比よりも大きな数字となりました。

昨年も寄付を受け付けていたお礼品への寄付件数



特集ページに掲載したお礼品への寄付件数



今後どのような工夫や展開を行いますか？

- 「みえるらべる」を取得しているお礼品を新たに「さとふる」に登録いただいた際は、順次特集ページにも追加掲載していきます。
- 今後特集に追加するお礼品についても、対象お礼品の画像に「みえるらべる」を掲載し、お礼品ページにも「みえるらべる」を取得している旨を追記することで広くPRしていきます。

取組者の声

特集ページを公開したことで、寄付件数や閲覧数が増加し、大きな反響があったことを実感しています。

今後も、「みえるらべる」の意味や生産者の皆様の環境負荷低減の取組を消費者の方に伝え、選んでいただけるようにすることで、「みえるらべる」を取得してよかったと実感いただけるようにしていきたいと思います。



（さとふる 担当者）

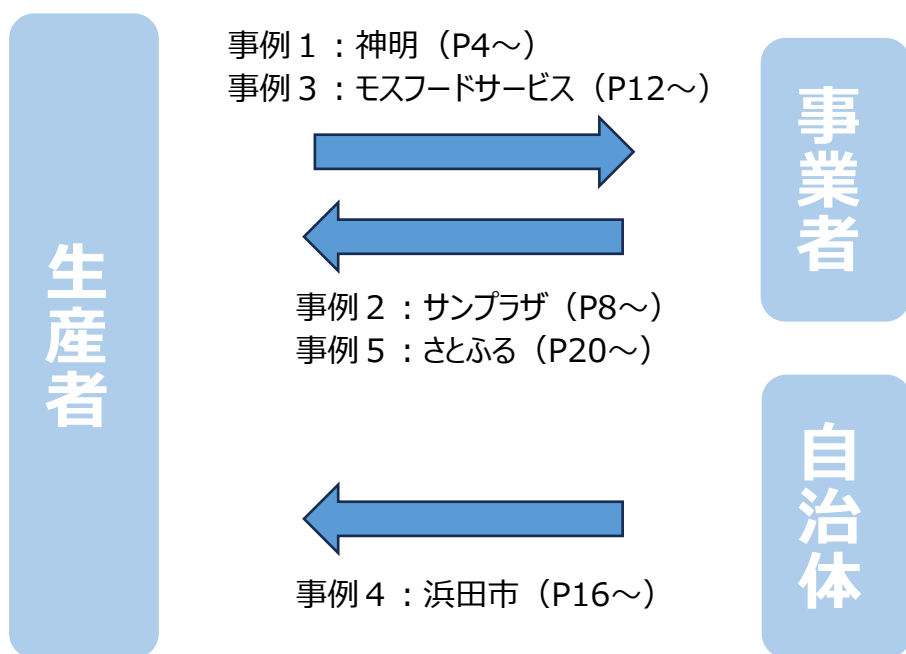
3 「みえるらべる」実践のヒント

本事例集で紹介した5つの事例から示唆される、皆様の取組の参考となるポイントを『「みえるらべる」実践のヒント』としてまとめました。

(1) 多様な起点

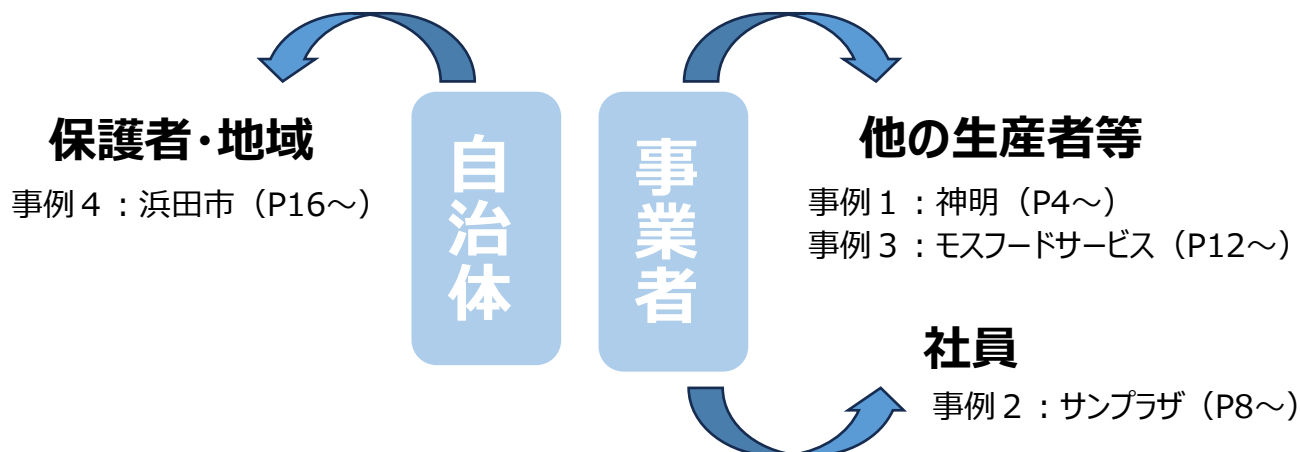
「見える化」に取り組むきっかけの起点は、生産者、事業者、自治体など様々です。誰もが起点になることができます！

※起点はこれに限りません



(2) 関係者を広く巻き込む

「見える化」の取組を他の生産者・事業者等の関係者に広く紹介し、関わる人を自発的に増やしながら取組の拡大や理解醸成につなげています。



(3) 効果的な発信

消費者が目にする機会が多い時期を狙った広報展開や、自社のプレスリリースや新聞・テレビといったメディアなど様々な媒体で発信し、取組の価値と認知度を高めます。

媒体



プレスリリース

事例 1 : 神明 (P4～)
事例 3 : モスフードサービス (P12～)



メディア (TV・新聞等)

事例 2 : サンプラザ (P8～)
事例 4 : 浜田市 (P16～)



イベント出展

事例 5 : さとふる (P20～)

時機

需要期に特集を開始

事例 5 : さとふる (P20～)

G7を機に「みえるらべる」を表示

事例 3 : モスフードサービス (P12～)

(4) 丁寧な取組の紹介

より多くの人に「みえるらべる」や環境に配慮した栽培方法に興味・関心を持ってもらうため、「みえるらべる」の農産物や商品に関するPOP、生産者の思いを伝えることにより、情報提供を充実させています。



店内POP等を通じた 情報提供

事例 2 : サンプラザ (P8～)
事例 3 : モスフードサービス (P12～)



生産者の声の発信

事例 2 : サンプラザ (P8～)
事例 4 : 浜田市 (P16～)
事例 5 : さとふる (P20～)

こんなところにも「みえるらべる」が広がっています！

おむすび権米衛（東京ほか）：外食

- 事業者から契約生産者（北海道、秋田、福島、茨城、栃木の11生産者）に案内し、HPや店頭ポスター掲示でのラベル表示が実現。
- 東京、千葉、神奈川、埼玉の店舗で実施（農林水産省店でも実施）。



イオン九州（福岡ほか）：スーパー

- 化学肥料を低減して栽培されたにんじんを、福岡県、熊本県などの68店舗で販売。
- 店内のPOPで栽培方法のポイントとみえるらべるを表示。



パルシステム（東京ほか）：宅配

- 首都圏を中心に食材宅配サービスを展開。1都12県でJAたじまのコウノトリ育むお米に「みえるらべる」を貼付して販売。
- 産地の取組を組合員に紹介する情報誌でみえるらべるを発信。
- 今後、ぶどう等の他品目でも表示予定。



ワタミグループ（全国）：居酒屋

- 全国展開する居酒屋等242店舗において、自社グループ農場で有機農業で栽培した「見える化」レタスを使用したメニューを販売。
- 店内のポスターのほか、メニュー表やタブレットでみえるらべるを表示。



「見える化」に取り組む方のお声を紹介します

生産者

- 「みえるらべる」貼付後、貼付前と比較して販売数が約1.6倍、売上額が約1.7倍となった。他店舗への取引拡大にもつながった。
- 日頃管理している栽培データで簡単に算定ができた。

販売・小売事業者等

- 有機JAS認証の取得が難しい生産者でも取組むことが可能であり、今まで消費者に伝えられなかった栽培の工夫や商品価値を表現することができた。

教育機関

- 算定シートを通じて、取組が環境負荷低減に貢献していることを目に見えて実感することができ、それが生徒たちのモチベーションにつながった。他の農業高校への啓発にも取組んでいきたい。（教諭）
- 「見える化」によって自分たちの取組が評価され、達成感につながった。（生徒）

「見える化」に取り組むにはどうしたらいいの？



生産者・事業者等

算定シート
利用者登録



登録フォームはこちら

農林水産省

算定シート
の送付

指定様式等を1週間以内に連絡



生産者・事業者等

算定シート
の入力・報告

＜入力データ＞※入手不可のデータは標準値の使用可
○収穫量、収穫面積
○生産残渣の取扱、バイオ炭・緑肥の施用、
水田の場合は中干しの状況、秋耕
○農薬、肥料、堆肥、燃料・電力の使用量
○（水田のみ）生物多様性保全の取組 等

農林水産省

算定支援

入力値の確認
算定結果確定・登録番号付与
（1～2週間程度）



生産者・事業者等

（星がついた場合）
登録番号の受領



生産者・事業者等

「みえるらべる」の
表示を検討

ラベルデータのダウンロード
ラベルシール等資材の提供希望を
農水省に連絡（必要に応じて）

農林水産省

資材の送付



生産者・事業者等

資材の受取・貼付

ラベルデータ貼付、ポップの掲示等

販売

「見える化」に取り組むために・・・動画でも紹介しています！

「見える化」に取り組む事業者の声や算定シートの使い方の解説動画を作成しました。ぜひご覧ください！

「見える化」説明（事業者の声）

生産者
向け

小売流通
事業者向け

「見える化」の概要説明のほか、実証に参加したレタス生産者である（株）鈴生や首都圏を中心に展開するオーガニック・スーパーマーケットであるビオセボンの声を収録。



環境負荷低減の取組の「見える化」に取り組んでみませんか？

https://www.youtube.com/watch?v=p_2YIpTS7OU



算定シートの使い方解説

生産者
向け

簡易算定シートの入力方法を講師と生産者の会話形式でわかりやすく解説。入力時の注意点やよくある疑問も紹介。



【解説】環境負荷低減の取組の「見える化」簡易算定シートの使い方

<https://www.youtube.com/watch?v=rp8MxsdzcqY>



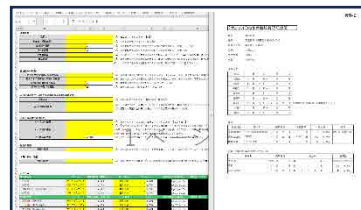
「見える化」研修会アーカイブ

生産者
向け

小売流通
事業者向け

算定シートを入力演習や、「見える化」に取り組む生産者の事例紹介等を行った研修会の様子を公開。

算定シートと栽培データを投影しながら入力シミュレーション



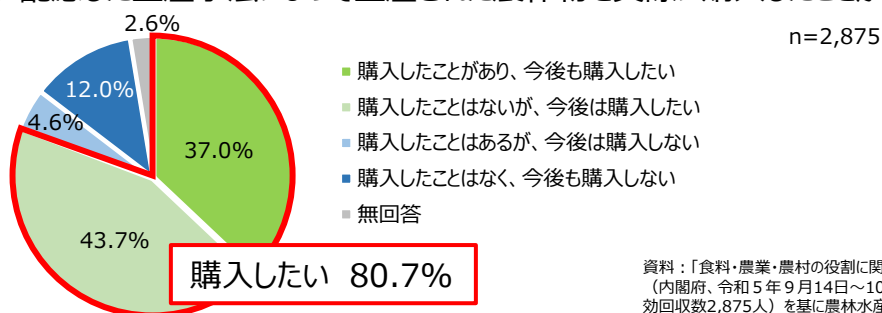
令和6年度農産物の環境負荷低減の取組の「見える化」研修会アーカイブ動画

<https://www.youtube.com/watch?v=ZkUHiojvEgE>

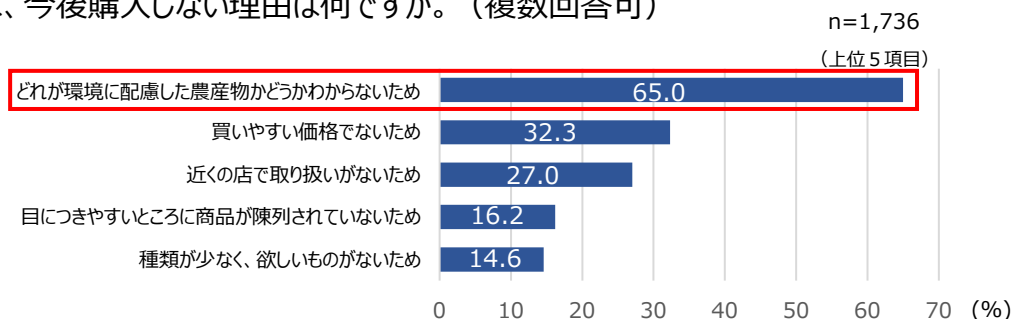


環境に配慮した農産物に対する消費者の意識が高まっています！

問 環境に配慮した生産手法によって生産された農作物を実際に購入したことがありますか。



問 環境に配慮した生産手法によって生産された農産物の購入について、購入したことがない、または、今後購入しない理由は何ですか。(複数回答可)



「見える化」の海外発信にも取り組んでいます！

輸出やインバウンド需要を見据え、英語版「みえるらべる」(愛称：ChoiSTAR (チョイスター))を作成しました。



Your Choice boosts
SusTainable AgRiculture

～あなたの選択が持続可能な農業を後押しします～

ChoiSTAR

【ChoiSTARに込める思い】

Choice (選ぶ) とSTAR (星) を掛け合わせています。STARには、**SusTainable AgRiculture** (持続可能な農業) と「みえるらべる」を特徴づける星の意味が含まれています。消費者の方々に「みえるらべる」のSTAR (星) を目印に環境に配慮した農産物を選んでいただくことで、Sustainable Agriculture (持続可能な農業) を後押ししてほしいという願いを込めました。

みどりの
食料シス
テム戦略